

第2期仙台市教育振興基本計画中間案の修正箇所(案)一覧

資料 3-1

修正箇所	頁	中間案	修正案
第2章 教育をめぐる現状とこれまでの取り組み 2 第1期計画の取り組み状況と課題 (2)第1期計画における主な課題	3	第1期計画を振り返り、第2期計画においても一層推進が必要な <u>主な課題は次のとおりです。</u>	第1期計画期間中は、東日本大震災からの復旧・復興や被災児童生徒の心のケアなどに重点的に取り組んできましたが、その間に、いじめの問題を背景とする自死事案が発生するとともに、不登校の児童生徒数が増加傾向に転じるなど、様々な課題も生じております。 <u>この第1期計画を振り返り、第2期計画においても一層推進が必要となる主な事項について第1期計画の基本的方向の体系に従って次のとおり示します。</u>
第2章 教育をめぐる現状とこれまでの取り組み 2 第1期計画の取り組み状況と課題 (2)第1期計画における主な課題 基本的方向2:家庭での親と子の学びを応援する	4	①共働き家庭増加に伴う親の学ぶ機会の一層の充実 社会状況の変化に伴い共働き家庭が増加しており、より参加しやすいようニーズの把握に努めながら、親の学ぶ機会を一層充実する必要があります。	①共働き家庭等の増加に伴う親の学ぶ機会の一層の充実 社会状況の変化等に伴い共働き家庭やひとり親家庭が増加しており、より参加しやすいようニーズの把握に努めながら、親の学ぶ機会を一層充実する必要があります。
第2章 教育をめぐる現状とこれまでの取り組み 3 国の動向 (2)国の教育制度改革の状況 ①いじめ対策の法制化等	6	社会問題となっ <u>た</u> いじめについて、 <u>道徳教育の抜本的改善・充実</u> するため道徳の教科化の方針が決定されるとともに、平成25年6月に「いじめ防止対策推進法」が制定され、…(略)	社会問題となっ <u>た</u> いじめに関して、 <u>子どもが命の尊さを知り、自己肯定感を高め、他者への理解や思いやり、規範意識、自主性や責任感などの人間性・社会性を育むため、道徳教育を充実する</u> との方針が決定されるとともに、平成25年6月に「いじめ防止対策推進法」が制定され、…(略)
第3章 目指す教育の姿	8 9	第3章 目指す教育の姿 3 目指す <u>仙台</u> の教育の姿	第3章 目指す <u>仙台</u> の教育の姿 3 目指す教育の姿
第4章 基本的方向「仙台カラー」 カラー1「命と心を守り育む教育」	14	いじめ問題や自死、震災後の心のケアの重要性から命を守り、心を育む教育を推進 <u>し</u> ます。	いじめ問題や自死、震災後の心のケアの重要性から命を守り、心を育む教育を推進するとともに、 <u>子どものより良い学び・豊かな教育環境を創出するため、これまで以上に教職員が子どもに向き合える体制づくりを進めます。</u>
		—	(項目追加)教職員がより子どもに向き合える体制づくりを進めます。 <u>全中学校へのいじめ対策専任教諭の配置や小学校への児童支援教諭の配置など本市独自の人的配置により、いじめ防止対策の充実と教職員の負担軽減を図り、教職員一人ひとりが子どもにしっかりと向き合える体制づくりを進めます。</u>

修正箇所	頁	中間案	修正案
第4章 基本的方向「仙台カラー」 カラー6「伊達な歴史・伝統文化による魅力発信プロジェクト」	15	<u>市民や観光客が親しみ楽しんで学べる仙台城跡の調査・活用を進めます。</u>	<u>仙台城跡の調査・活用を進め、市民や子どもたちが仙台の歴史に親しみ学び、観光客がより一層楽しめる機会を創出します。</u>
基本的方向1「学校教育」 全体の構成	-	ミッション1: <u>未来の創り手となるための力の育成</u> ミッション2: <u>豊かな心の育成</u> ミッション3: <u>健やかな体の育成</u> ミッション4: <u>確かな学力の育成</u>	ミッション1: <u>豊かな心の育成</u> ミッション2: <u>健やかな体の育成</u> ミッション3: <u>確かな学力の育成</u> ミッション4: <u>未来の創り手となるための力の育成</u>
基本的方向1「学校教育」 ミッション2: 健やかな体の育成 施策1 望ましい食習慣・生活習慣づくりの推進 現状や課題	18	—	<u>(項目追加) 食物アレルギーを有する児童生徒が増加傾向にあり、学校生活における事故防止が求められています。</u>
基本的方向1「学校教育」 ミッション2: 健やかな体の育成 施策1 望ましい食習慣・生活習慣づくりの推進 今後の方向性・取り組み	18	—	<u>(項目追加) 教職員が研修等を通して食物アレルギーを正しく理解するとともに、児童生徒に関する情報を共有しながら、個々に応じた適切な対応を行います。</u>
基本的方向1「学校教育」 ミッション4: 未来の創り手となるための力の養成 施策1 社会的・職業的自立に必要な態度や能力の育成 現状や課題	21	子どもたちが自立した大人として、(…中略…)達成感や自己有用感を感じ、自分の目標や将来の生き方をも意識していけるような教育活動の取り組みが重要となっています。	子どもたちが自立した大人として、(…中略…)達成感や自己有用感を感じ、自分の目標や将来の生き方をも意識していけるような教育活動(<u>シティズンシップ教育</u>)の取り組みが重要となっています。
基本的方向2「生涯学習」 ミッション4: 豊かな資源を活用した学びの提供・魅力の発信 施策1 仙台の歴史や文化の継承と発信 今後の方向性・取り組み	28	<u>仙台城跡については、市民や観光客が親しみ学ぶことができるよう、「仙台城跡整備基本計画」を見直し、調査・活用を進めます。</u>	<u>仙台城跡については、調査・活用を進め、市民や子どもたちが仙台の歴史に親しみ学び、観光客がより一層楽しめる機会を創出します。</u>
基本的方向4「教育環境」 ミッション1: 教職員がより子どもに引き合える体制づくり 施策1 教職員の多忙化解消の推進 今後の方向性・取り組み	34	—	<u>全中学校へのいじめ対策専任教諭の配置や小学校への児童支援教諭の配置など本市独自の人的配置により、いじめ防止対策の充実と教職員の負担軽減を図り、教職員一人ひとりが子どもにしっかり向き合える体制づくりを進めます。</u>
基本的方向4「教育環境」 ミッション6: 学びのセーフティネットの充実 施策1 教育を受ける機会均等の確保	37	※これまでの主な事業…就学援助事業	※これまでの主な事業…就学援助事業 <u>高等学校等修学資金借入支援制度</u>